

## 三浦小学校

『コミュニティ・スクール』  
の力で『三浦小ならびでは』  
の教育をつくる

校長 布 正人

### ◆はじめに

三浦小学校では、学校教育目標を「かしこく やさしく たくましい 三浦っ子の育成」とし、めざす児童像を「進んで学ぶ子・心豊かでたくましい子・地域が大好きな子」として、全校52人の児童と14人の教職員で歩みを進めているところです。

そして、今年度は「コミュニティ・スクール」認定に向けて、2年目の取り組みを進めています。

正式には来年度の認定ということですが、その準備段階として、今現在三浦小学校で取り組まれている教育活動を整理・進化する作業をしています。もともと三浦小学校は地域とのつながりの強い学校です。その強みを生かして「コミュニティ・スクール」の力で、「めざす児童像」を実現するための授業づくり(体験学習など)を豊かに展開できる学校をつくりたい。

それでは、今年度の教育活動の一端をご紹介します。

### ◆学力向上

#### ①授業改善

学び合える学級づくり  
なんとといっても授業改善には学級づくりが欠かせません。共感的な人間関係を授業を通して育みます。学ぶ意欲を感じ、思考を深め、伝え合う場面のある授業づくりを進めています。



6年生研究授業

#### ②読む力・調べる力・まとめる力・書く力・表現する力の向上

NIE(新聞を教材として活用)への取り組み・ICT(情報通信技術を取り入れた教育)の効果的な活用・テレビ会議の活用・ペア読

#### ③基礎学力の定着

組織的な加力学習の工夫・学力検査の活用・家庭学習の充実を進めています。

### 標準学力調査結果 (全国を1とする)

	2年	3年	4年	5年
国語	1.05	0.96	0.91	0.91
算数	1.05	1.05	1.00	0.81

4月に行われた標準学力調査の結果です。(昨年度の内容の定着度検査)ほぼ全国平均並みですが、5年生の算数が弱いという結果になっています。この結果をうけて、今年度は4・5・6年生に放課後加力学習の時間を設定して取り組みを進めています。

### ◆絆づくり・仲間づくり

①心の教育の充実  
あいさつ朝会・ありがとう朝会・縦割り班活動(作業を大切に)・児童会を

中心とした活動(みんなで遊ぶ日)  
全校の心のつながりや上級生の活躍する場面を意識的につくり、全校の絆づくりや上級生を育てる取り組みを進めています。

#### ②豊かな体験活動と交流活動の推進による人づくり(コミュニティ・スクールの研究指定を活用して)

地域の人・もの・こと「産業・文化」の活用により、地域を誇りに思い地域が大好きな児童の育成。「生きる力」を体感する場としての体験学習・「防災参観日」や「3世代交流」11月・みうら学びの月の取り組み(家庭のルールづくり、家読の日等、コミュニティ・スクールの力で、「三浦ならではの」活動を計画・実践していきます。



地域の方による読書ボランティア

### ◆健康・安全・体力づくり

基本的に徒歩通学・行間運動・外遊びの奨励・基本的生活習慣の確立・防災教育の充実・雨の日も風の日も徒歩通学をする子どもたち。頭が下がります。参観日にも保護者の帰りを待つことなく、徒歩で帰ります。2時間目と3時間目の間の休み時間には元気に外で運動する子どもたち、昼休みにはみんなで遊ぶ日も計画されます。

防災教育に関しては、いろんな場面を想定し、年間10回以上の避難訓練。本年度は防災参観日も予定しています。そんな中で、生きた防災教育を進めています。



遠足での避難訓練

※ホームページも随時更新中です。

## 佐賀小学校

『佐賀小学校の  
教育風土づくり』

校長 中平 泰史

### ◆はじめに

平成27年度は、通常の学級数6、特別支援学級数4、児童数98人、教職員数20人でスタートしました。昨年度に引き続き、高知県教育委員会指定のユニバーサルデザインによる学校はぐくみプロジェクト事業（特別支援教育を柱に据えた学校づくり事業から名称変更）の研究指定校として、「ユニバーサルデザインに基づいた、だれもが分かる、できる授業づくり」の研究に取り組んでいます。

さて、平成25年度より、佐賀小学校4つの約束（あいさつ・返事・履物整理・無言移動）を徹底させようと学校全体で取り組んできました。この約束は子どもたちに必要な躰であると同時に、学校の教育風土作りにおいても欠かせないものだと考えています。現在学校では、子どもたちが「生きる力」を育めるよう、知・徳・体のバランスを重視した教育が基本となっています。

しかし、学校の中にしっかりととした教育風土が確立されていなければ、「子どもたちに「生きる力」を身につけさせることは難しいと思います。本校の子どもたちに「佐賀小4つの約束は何か」と聞くとほとんどの子どもが言えるようになり、行動が変わってきたように思います。今年度は更に徹底するとともに、子どもたち同士で注意しあって守っていきけるように学校全体で取り組んでいきたいと思っています。



### 佐賀小4つの約束

- あいさつをする
- 返事をする
- 履物をそろえる
- 無言で移動する

### ◆さがつ子宣言

#### おがたま8策

昨年7月に児童会宣言として「さがつ子宣言・おがたま8策」をつくりました。これは、過去に本校で友だちを傷つける言動や落書きなどが多くあり、それをなくそうと当時の児童会のみなさんが作成した「児童会宣言」を基に、今の子どもたちにあつたものを児童会担当の先生と執行部のみなさんが考えたものです。前述した「佐賀小4つの約束」と同様に本校の柱となっています。

#### さがつ子宣言

#### おがたま8策

- 1、心のこもったあいさつをします。
- 2、ありがとう、ごめんなさいを言います。
- 3、約束をまもります。
- 4、笑顔をややします。
- 5、苦手なことからにげません。
- 6、1日1日の勉強をだいにします。
- 7、うやまう心をもちます。
- 8、夢にむかってがんばります。

### ◆雨の日の遊び方

今年は、6月から7月にかけて非常に雨が多く、子どもたちはなかなか校庭で遊べませんでした。体育館も学年の割り当てがあるので全員が体を動かすことができません。そこで、児童会が主になって雨の日には、腕相撲大会や五目並べ大会が行われるようになります。児童会役員の放送を合図に、腕相撲大会の日には力自慢の子どもたちが、五目並べ大会の日には考えることが好きな子どもたちが児童会室に集まり、白熱した一戦が繰り広げられました。異学年の交流も行われとても楽しい時間となりました。



### ◆標準学力調査結果概要

今年4月に2年生から5年生までが実施した標準学力調査の結果についてお知らせします。学力向上は本校の喫緊の課題となっており、夏休みにも約2週間、全校で加力指導を行いました。課題を捉え、授業改善するとともに、個別の学習指導も必要となっています。今後も学校全体で取り組んでいきます。

#### 標準学力調査結果（全国を1とする）

	2年	3年	4年	5年
国語	0.97	0.90	0.85	1.00
算数	0.97	0.91	0.89	1.01
理科	—	—	0.81	1.03

### ◇学校安心メールの活用

緊急連絡手段の1つとして学校安心メールを活用し、必要に応じて保護者の皆さんに一齐送信を行っています。臨時休校や行事の開催状況、そして避難訓練などにも活用していく予定です。